

学習課題（小学校4年生）



【国語】計画を立てて少しずつ取り組んでいきましょう。

<学習内容>

◆「つなぎ言葉のはたらきを知ろう」（教科書 81～83 ページ）を学習します。今回は、教科書 83 ページの□ □に取り組めます。

□ 82 ページの表をさんこうに、「つなぎ言葉」を使い、ノートや取組シートに①～⑥の文のつづきを書きましょう。

【例】①明日は晴れるらしい。それで、友達と公園で遊ぶ約束をした。

明日は晴れるらしい。では、明後日の天気はどうなるのだろう。

※つなぎ言葉によって、文のつづきはいくつも考えられます。何種類か考えてみるのも楽しいですね。

□ 次の□ に、「だから」「しかし」を入れると、どのような気持ちのちがいが表れますか。ノートや取組シートにつなぎ言葉を入れて、文を写しましょう。また、表れる気持ちのちがいを考えてみましょう。

【例】・徒競走のとき、必死で走った。□、二着だった。

「だから」を入れると、_____。

例

◆「短歌・俳句に親しもう（一）」（教科書 84～85 ページ）

に取り組めます。何度も声に出して読み、言葉の調子やひびきを楽しみましょう。

①教科書 84～85 ページの短歌・俳句を声に出して読みましょう。各句の切れ目（五音・七音）を意識し、 線を引きましょう。

②気に入ったものを覚えて、お家の人に聞いてもらいましょう。

名月や
池をめぐりて
夜もすがら

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

・「短歌・俳句に親しもう（一）」の学習の際には、教科書 P85 に掲載されている QR コードから、短歌・俳句の朗読を聞くことができます。言葉の調子や響きを確認する際に、ご活用ください。